

みんなの議会 おおさと

令和2年11月1日

NO.200

定例会



町花：つつじ



ニコニコ
いっぱい!!

2 議会広報創刊 200号記念

8 町当局へ19項目の意見を提言

27 追跡レポート

4 令和元年度決算 どう使った78億円

16 一般質問

その後どうなった

議会広報創刊

2000号記念

今回で議会広報紙が200号を迎え、町民にわかりやすく、また読んでいただける広報づくりを目指してきました。これまでの広報紙に携われた歴代議員の意見を載せております。



広報広聴常任委員会

150号



100号



50号



創刊号



議会広報200号発行おめでとうございます。私が広報編集委員として、初めて取り組んだのは、約20年ほど前のことです。当時は、会議録がなく、カセットテープを聞いて、一字一句会議の様子を文字に起こすという作業からでした。議論が伯仲していると質問と答弁の内容が一致しないこともあり、何回も何回も繰り返しテープを聞き直して、どうしたら読者の皆さんに理解していただける記事にするか、大変悩んだことなどが、今となっては良い経験させてもらったと思っております。

全国の広報委員会を視察研修する度に、まだまだ先端を走っている議会があることを実感させられました。今はリアルタイムで情報が得られる時代になり、紙面づくりの御苦労も多いと思われませんが、読者の皆さんに見やすさ、わかりやすさに加え、迅速さも大切ですので、200号を契機として一層充実した広報紙づくりに期待いたします。



平成29年～令和元年 委員長
吉田 茂 美さん(長崎)

議会広報が昭和47年6月の創刊以来、今号で200号を迎えられたこと、お祝い申し上げます。

私は議員1期目で議会広報委員長に任命され4年間編集に携わりました。委員会で議論を交わし、試行錯誤を重ねた悪戦苦闘の日々が思い出されます。回を重ねるごとに納得のいく紙面が出来上がり、町村議会広報全国コンクールにおいて「奨励賞」を受賞した時は充実感でいっぱいでした。

議会広報は、議会や委員会等で審議した町政に係る案件を町民の皆様に正確にお届けする重要な役割を担っています。表紙の題字や写真に工夫を凝らし「わかりやすく読みたくなる紙面」そして全体を通して今議会の俯瞰した内容となっているか心がけ、更なる充実した議会広報の発刊を継続されて、町議会そして大郷町の益々の発展につながることをご期待申し上げます。



平成23年～平成27年 委員長
赤間 滋さん(中村)

200号発刊おめでとうございます。私も満73歳となりました。8年の在職中議会広報委員並びに副委員長、委員長として、広報委員さん方と日々発刊作業に取り組み、日夜執筆していたことを懐かしく思います。

その中でも思い出に残る一般質問の記事は「小・中学校統合で安心なスクールバス運行を」との提言に対し、当時の町長並びに教育長から前向きな答弁をいただき、微力ながら現在の安心、安全なスクールバス運行に向けた力添えができたのではと思っております。

8年の議員生活を献身的に支えてくれた妻のありがたさを痛感しております。

議員さんは、町政と住民、議会とのパイプ役としてとても重要な役目を持っています。健康にはくれぐれもご自愛の上、頑張ってください。



平成21年～平成23年 委員長
小野 寺 繁さん(上町)

日頃の議会広報の編集大変ご苦労様です。今回の議会広報200号記念ということで、日頃の努力に対しまして感謝を申し上げます。

200号記念といいますが年4回としまして、約50年になります。その時代は農業が主体で町民の収入の大部分を占めていました。しかし今では時代が変わり、農業所得よりもほかの職業の収入が上回っている状態です。大郷町も大分開発されてきましたが、豊かな自然も多く残っています。

これからも皆さんの努力によってより充実した議会広報紙を永く続けていただくことをお願いいたします。



平成9年～平成11年 副委員長
伊藤 嘉 男さん(味明)

議会と広報の歩み



石川 良彦 議長

「みんなの議会おおさと」は昭和47年に議会事務局の独立とともに「議会広報おおさと」として創刊以来200号の節目を迎えることになりました。これもひとえに町民皆様のご理解と議員諸先輩方のご努力のたまものと感謝申し上げます。

この間、社会経済情勢の激変や冷害・地震の自然大災害に見舞われながらも、たゆまぬ智慧と努力をもって、大郷町は着実に前進を続けてまいりました。

近年、地方分権の推進とともに議会の責務が大きくなってきておりますが、全国的に議会への関心度の低下や議員のなり手不足等の新たな課題が指摘されています。このような中、本議会では開かれた議会を目指し、議会報告会、新成人等との懇談会開催や本会議のインターネット配信など議会改革に取り組んでまいりました。

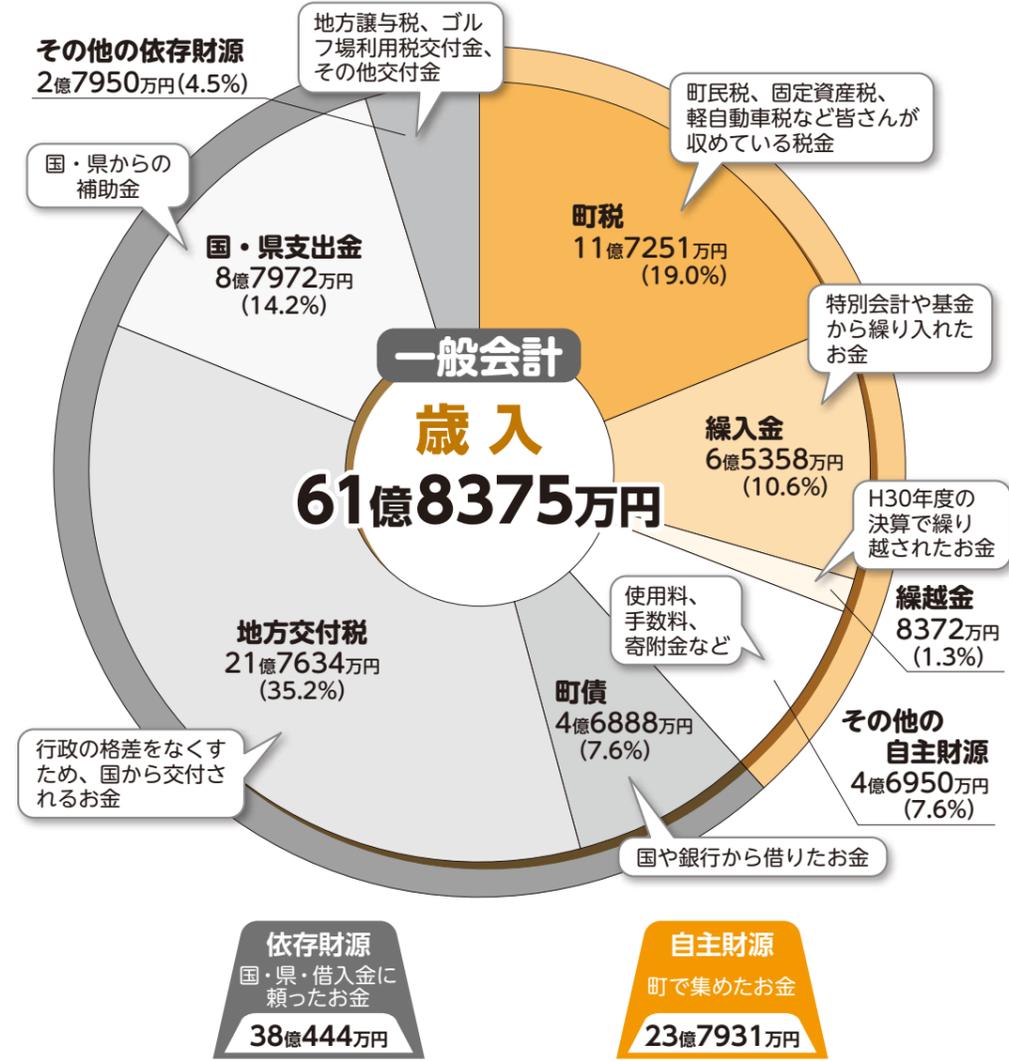
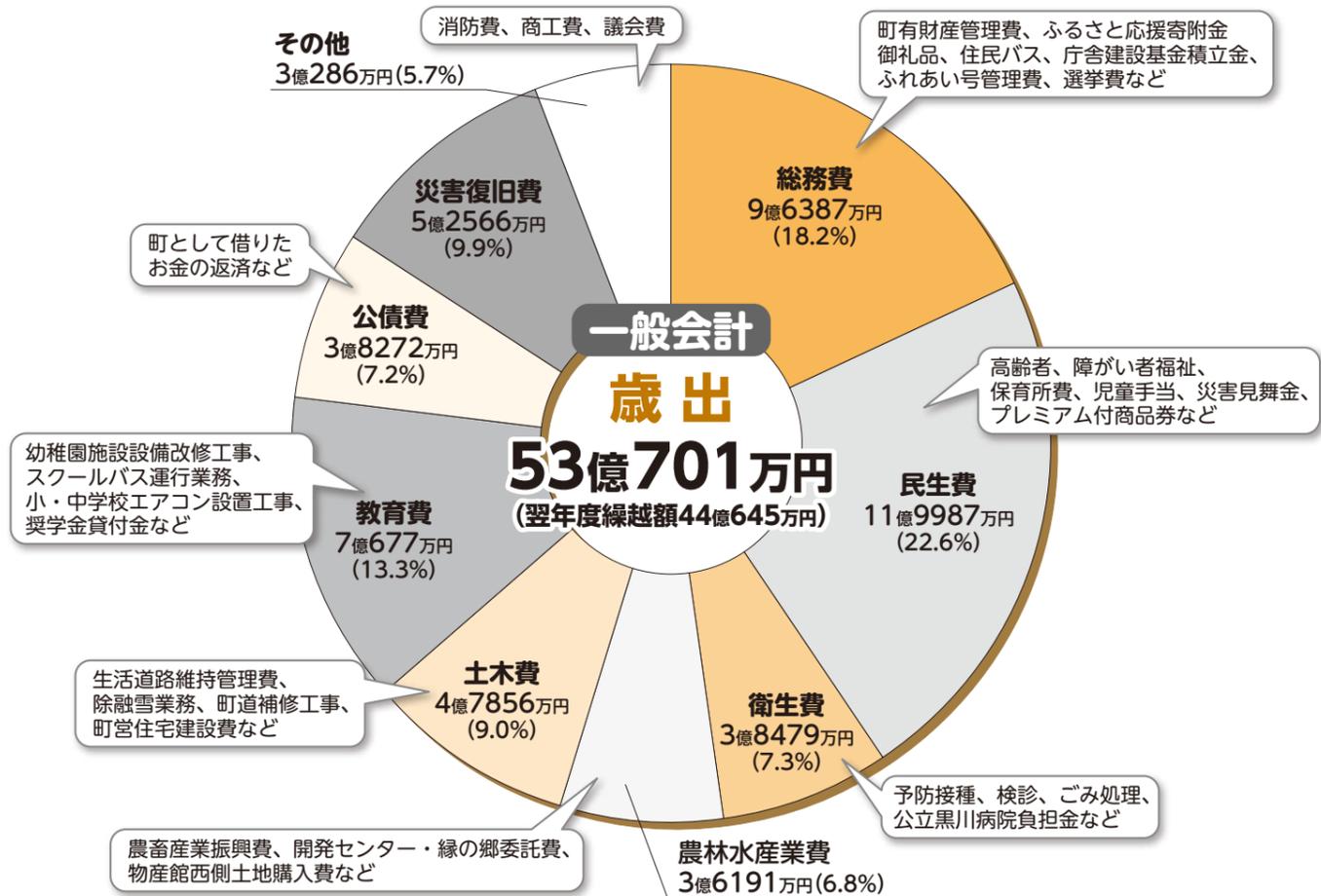
今後も議会広報をはじめ、様々な方法で議会情報をお伝えできよう議員一同研鑽を重ねてまいりますので、ご指導、ご協力のごまじりをお願い申し上げます。

宮城県町村議会広報選考会							
令和2年	平成31年	平成30年	平成28年	平成27年	平成24年	平成18年	平成6年
奨励賞	奨励賞	奨励賞	入選	入選	入選	特選	入選

町村議会広報全国コンクール				
平成25年	平成24年	平成21年	平成20年	平成19年
奨励賞	奨励賞	入選	優秀賞	優秀賞

決算 どう使った？ 78億円

一般会計
特別会計



令和2年第3回定例議会は、9月3日から18日までの会期で開かれ、一般質問では8人が登壇し、大郷町復興再生ビジョン、学校のウイルス対策、行政のデジタル化など町政全般にわたり議論を展開しました。また提案された補正予算10件、報告2件、諮問1件、同意14件などの議案を審議し、原案のとおり可決しました。令和元年度決算は一般会計、7つの特別会計および水道事業会計を含む、総額78億円の決算を認定しました。

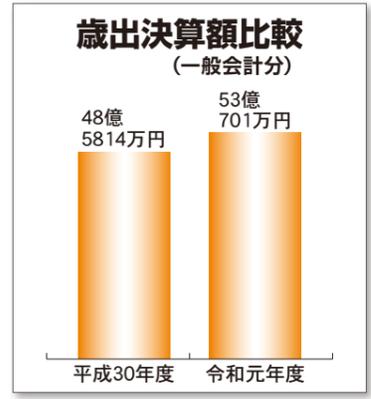
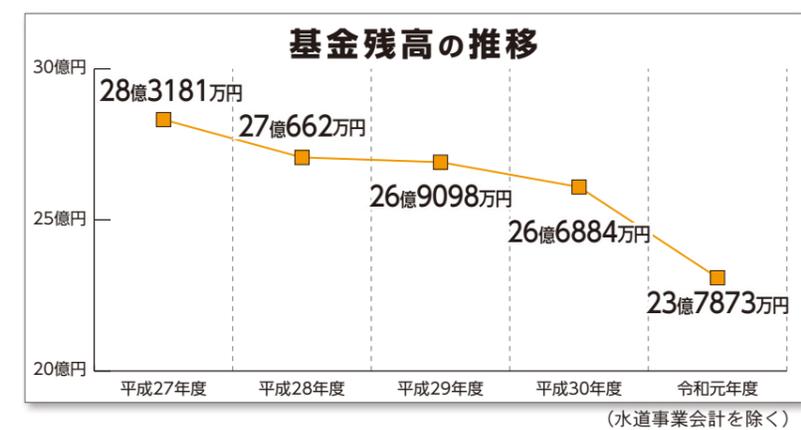
●各種会計歳出決算額●

会計別	令和元年度決算
一般会計	53億701万円
国民健康保険	8億4563万円
特別介護保険	9億9685万円
後期高齢者医療	7688万円
下水道事業	2億3357万円
農業集落排水事業	5213万円
戸別合併処理浄化槽	5416万円
宅地分譲事業	854万円
水道収益的収支	2億916万円
水道資本的収支	9125万円
合計	78億7518万円

※1万円未満は四捨五入

このような事業に使われました

- 台風19号災害復旧に 5億2566万円
- 幼稚園、小・中学校スクールバス運行業務に 5725万円
- 認定こども園移行に伴う施設設備改修に 5669万円
- 小・中学校エアコン設置に 1億1005万円
- ふれあい号運行事業に 1472万円
- 幼稚園、小・中学校給食費無償化補助に 2640万円
- 保育所等主食費無償化に 192万円



一般会計・特別会計・水道事業会計決算を

徹底検証



石川 壽和 副委員長



赤間 茂幸 委員長

令和元年度の決算を詳細に審査するため、特別委員会を設置し、延べ6日間にわたり、各課ごとに質疑応答を行い、慎重審議・検証しました。本会議では委員会審査報告の後、一般会計及び各種会計を認定しました。

決算審査

決算審査

ふれあい号

問 ふれあい号、住民バスに「ふるさと応援寄附金活用」のステッカー装着を。
答 活用内容はHPに掲載しているが、ステッカーは早急に担当課と協議し進めていきたい。

健康増進

問 町民課と保健福祉課で連携した内容は。
答 毎週水曜日をウォーキングデイに設定し、町民の交流の場を作ったり、歩数アップチャレンジ等を展開した。

高崎団地

問 高崎団地分譲地残り2区画の販売は。
答 本町周辺のハウスメーカーにチラシを配布し、周知を図っている。

防犯灯

問 どうすれば新たに設置できるのか。
答 新設については基準を設けており、各行政区からの要望を受け付けし、予算がなければ補正予算で対応していきたい。

がん検診

問 早期発見するため、周知徹底を。
答 今後さらに、町民課と保健福祉課で連携して行っていく。



ホームページ管理

問 町の情報をもっと探しやすいシステム管理はできないのか。
答 今、新型コロナウイルス関連の画面がトップページにあり見にくいので、全体的なレイアウトについてできるだけ見やすく、探しやすいようにしていきたい。

歯周病検診

問 何人受診しているか。全般的な口腔内検診まで進める考えはあるか。
答 歯周病検診は10人受診している。総合的な口腔検診は経費がかかるので、高齢の方は口腔ケアを重点的に進めていきたい。

歴史民俗資料館

問 中長期的な計画を作り、歴史資料館の整備計画も作成する必要があるのでは。
答 文化財保護委員と会議の中で話し合っただけ検討したい。

外国人児童・生徒

問 外国人の児童・生徒に対する教育指導はされているのか。
答 子どもたち自身がついていけるような通常の授業については集団で授業を受け、難しい授業は個別教育を行っている。

災害復旧工事

問 台風19号災害復旧工事で国の査定前の工事を町単独でやられたものがあつたのか。
答 道路の土砂撤去や水路の詰まりなどを大郷地区建設災害防止協議会に60件ほど対応していただいた。
問 査定前の工事着工は国から補助金が来ると思うが、滞りなくもらえる状況になっているのか。
答 間違はなくそういう制度はある。

いじめ問題

問 小・中学校のいじめ問題は前年と比べてどれくらいあるのか。
答 4月、5月に合わせて3件の案件があつたが7月の会議の際には解消されているとの報告があつた。

中央公民館

問 中央公民館整備計画は。
答 延命策を考えるより新たな考えに立ったほうが、町民も納得いくので、何年か先を想定して考えたい。

道の駅の防犯対策

問 道の駅に防犯カメラを設置すべきでは。
答 必要と認識しており、振興公社と相談しながら設置する方向で検討したい。

庁舎内Wi-Fi

問 庁舎内にWi-Fiを設置する考えは。
答 ネット会議等の活用も増えてきている状況なので、検討していきたい。



▲防犯対策が必要では



▲歴史的価値のある資料がいっぱい

松くい虫対策

問 個人所有の山の松くい虫伐倒の考えは。
答 個人管理となる。道路の通行に危険がある分は優先順位を付けてやっていきたい。

不法投棄の対策

問 不法投棄の対策を強化すべきでは。
答 抑止力としてシルバー人材センターに委託し、環境クリーン巡視事業を運営している。

改善

家庭ごみ減量対策を

家庭ごみ減量対策として、さらなる周知・指導を徹底されたい。

問 ごみ搬入量は前年度と比較して多くなっているのか。

答 本年度3,379トン、前年度2,727トンで、約1,000トン、3分1程度増えた。

改善

健康診断の受診率向上を

健康診断の重要性を周知し、受診率向上を図られたい。

問 受診率が低下している。どのような対策を図っていくのか。

答 健診の重要性を強く訴えながら、向上にむけて対策を取っていく。

拡充

ふるさと納税の用途を増やせ

ふるさと納税の用途を増やすとともに、返礼品のさらなる充実を図られたい。

問 ふるさと納税で、自然環境を守る目的での寄附金を募る考えは。

答 来年度以降、その用途が必要かどうか今後検討したい。

見直し

職員の負担軽減を

技術系職員の計画的採用を行い、職員の負担軽減を図られたい。

問 時間外勤務が多く、職員の負担が大きくなっている。職員の採用にあたっての見解を求めたい。

答 一般職員、資格のある技術職員がいるが、適正配置に今後も努めてまいりたい。

見直し

造成・開発に対し強い指導を

開発行為に対する意見を付すにあたり、災害防止の観点から造成を伴う開発に対し強い指導を行われたい。

問 施工業者に二次災害が起きないように強い指導を。

答 業者には強く指導ができればと思っている。

拡充

開発センター等の有効利用を

開発センター及び物産館2階の有効的な利用を早急に検討されたい。

問 開発センター及び物産館2階の利用価値を高める考えは。

答 開発センターの利用については、テレワーク等で新型コロナウイルス禍にも対応できるような施設を検討していく。

改善

総合的な公共交通体制を

住民バス、ふれあい号及びスクールバスの利用者の利便性を考慮した、総合的な公共交通体制を早期に検討されたい。

問 乗客が利用しやすい体制を整え、利用者を増やす対策を講じるべきでは。

答 乗車率調整等も行い再編に関わる作業を始めたところで、より良いサービス体制を考えていきたい。

見直し

避難所運営指針等の早期作成を

新型コロナウイルス禍の中での避難所運営指針等を早期に作成し、適正な収容人員の把握に努められたい。

問 コロナ禍の中で、災害が起きた場合には住民が慌てないように確実に避難所に誘導できる体制を速やかに示すべきでは。

答 避難所開設マニュアルを内部的に作成し有事に備えている。

拡充

登録者増を図れ

空き地、空き家バンクの登録者増を図るため、工夫を凝らし、掘り起こしに努められたい。

問 周知の方法がホームページだけであるが、ほかに考えないのか。

答 広報おおさと及びホームページだけとなっているのが現状である。

改善

遊具の安全確保の徹底を

郷郷ランドの遊具の安全確保を徹底されたい。

問 点検した結果、危ないと分かっている所には入らないような対策を。

答 テープを張る等、入れないような対策を講じていきたい。

見直し

エアコン設置等の支援を

高齢者・障がい者の熱中症対策として、エアコンの設置等の支援を検討されたい。

問 一人暮らし高齢者・障がい者の方でエアコンの設置がされず、熱中症により孤独死する恐れのある方を把握しているのか。

答 一人暮らしの高齢者は300世帯ぐらいで、エアコンの設置状況は把握していない。

拡充

納税方法の利便性を図れ

コンビニエンスストア等での納付及び電子納付等を利用した納税方法を検討されたい。

問 コンビニで納税できるようにする考えは。

答 経費がかかるが県内でも、現在は本町を含め4町村だけがコンビニ納付していない状況で、考える時期だと思うので進めていきたい。

推進 人材確保の支援を

無形文化財の継承が危ぶまれるので、人材確保の支援を図りたい。

問 以前、中学校で教育の一環として、田植え踊りをやっていた人がまだ町に残っているの、ぜひ声がけをし、継承してもらいたい。
答 調査して声をかけられる部分は、声をかけて調整を図っていきたい。

改善 水道事業会計

石綿セメント管及び老朽管の更新を早期に実施し、有収率向上を図りたい。

問 令和3年度の石綿セメント管更新事業の予定と計画は。
答 大松沢の川原町付近で、約300mか400mを目標として検討していく。

推進 下水道事業特別会計 農業集落排水事業特別会計 戸別合併処理浄化槽特別会計

加入促進を図り、水洗化率の向上に努められたい。

拡充 国民健康保険特別会計 介護保険特別会計

健康診断の受診率向上を図り、医療費抑制につなげられたい。
認知症の早期発見・早期治療・予防につながる相談体制の充実に努められたい。

討論

一般会計

反対

大友三男議員

前年までであった地域振興公社に対する監査委員の意見がなぜかなくなっている。歳入において公社の未償還金を早期回収し、歳出では不透明な経緯の事業に対する支出をなくし、通常の手続きを経た事業だけに支出すべきと指摘し反対する。

賛成

田中みつ子議員

町長に対して公約違反ではないかという人もいたが、まだ道半ばである。被災者をどのようにして救済するか町民第一主義で頑張ってきたと思う。令和元年度決算は何ひとつ町民に恥じる内容でないと思いい賛成する。

賛成

高橋重信議員

実質収支額は6億7645万円となり、6億円を基に残り7645万円は次年度への繰越しとなる。この数値を見ても適切な事業が執行され、健全な財政運営がなされたことが認められることから賛成する。

賛成

石垣正博議員

大郷町の歴史の中にあつて、大規模な災害とコロナ対策があつた。経験したことがない中での事業を、しっかりとまとめ上げて決算書を出したということは本当に称賛に値するものであると判断し賛成する。

監査委員の意見（要約）

建物等の長寿命化工事は個別整備計画に基づいた計画的な実施を

一般会計

歳入は地方交付税、続いて町税の順となっているが、昨年度に比べ財産収入と、ふるさと納税による寄附金が増えている。

歳出では、民生費の災害救助費に続いて教育費の小・中学校の空調機設置工事により増えている。

翌年度繰越明許費、約44億円のうち約40億円が災害復旧関連事業である。

今年度の将来負担比率が増となっていることから建物等の長寿命化工事が発生して行くことを考えると個別整備計画に基づいた計画的な実施を望む。

国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療特別会計

町民の健康増進につながる予防対策の推進を図られたい。

下水道事業、農業集落排水事業、戸別合併処理浄化槽特別会計

公共用水域の水質保全及び町民の生活様式を改善するため、水洗化加入促進に努力されたい。

宅地分譲事業特別会計

残り二区画の完売に向けて努力されたい。

水道事業会計

石綿セメント管や老朽管の更新を計画的に実施されたい。

事務遂行状況

未登記物件の解消推進を図り、併せて備品台帳の再整理に努められたい。
町民の利便性向上につながるよう、現金出納関係事務の効率化、集約化を検討されたい。
職員のワークライフバランスの推進に関する指針に基づいた職場環境の整備に努められたい。

議案採決結果一覧表

分類	議案名(略称)	採決結果	石川良彦	若生寛	千葉勇治	石垣正博	高橋重信	和賀直義	石川壽和	熱海文義	田中みつ子	佐藤千加雄	大友三男	赤間茂幸	佐藤牧	吉田耕大	採決結果
決算認定	一般会計歳出	53億701万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	認定
	国民健康保険歳出	8億4563万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
	介護保険歳出	9億9685万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
	後期高齢者医療歳出	7688万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
	下水道事業歳出	2億3357万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
	農業集落排水事業歳出	5213万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
	戸別合併処理浄化槽歳出	5416万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
	宅地分譲事業歳出	854万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
水道事業	①収益的支出：2億916万円 ②資本的支出：9125万円	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定

可：可決 否：否決 ○：賛成 ●：反対 退：退席 欠：欠席
※可否同数でない限り、議長（石川良彦）は採決に加わらない。

災害復旧費に 1億1349万円

一般会計と7特別会計及び水道事業会計の補正予算が提案され、可決されました。

一般会計補正予算（第4号、第5号）は1億7383万円を増額し、歳入歳出それぞれ64億9507万円となりました。

主なものは、災害復旧工事と中村原地区造成設計業務などです。

めだま



今回の主な

994万円 中村原地区造成設計等



問 災害公営住宅7棟とその他3棟の分なのか。

答 住宅用地として考えていた全ての面積約2700㎡の造成設計業務の発注。

9182万円 公共施設 災害復旧工事



問 かなり大きい額だがその内容は。

答 総合運動場の排水路と中村地区の河川の災害復旧工事。

その他の質疑

問 防災士資格取得講習会
もう少し多くの人に資格取得してもらった方がいいのでは。

答 現在役場内に防災士1名いる。今回さらに防災担当の職員1名の研修、派遣を予定。来年度以降も計画的に防災士を増やしていきたい。

防犯灯修繕

問 維持管理については、地区に球切れ等の確認業務を依頼している。区長から報告があった都度LED化への更新を進めている。

消防施設測量設計

問 どの地域なのか。

答 不來内地区に防火水槽1基の新設を計画している。

施設等修繕工事

問 開発センター西側敷地の整備とは。

答 開発センター西側のテレビアンテナの電柱工事。駐車場及び法面の舗装工事。排水溝工事。

国勢調査

問 インターネットでの対応は進んでいるか。

答 インターネット回答及び郵送での回答を配布時にお願する。両方不可能な場合、調査員が回収。

放課後等デイサービス 事業施設（めるくまーる） 整備事業費補助金

問 補助する根拠は。

答 新規の整備計画に福祉避難所としての機能も有することから、今回の町単独の補助を行うことになった。

バス機器購入費

問 何の機器なのか。

答 住民バス（予備車）の降車ボタン装置。



1514万円 町道補修工事



問 約1500万円の工事はどこの場所か。

答 道路等の穴が開いた箇所等についての道路緊急維持工事分である。

706万円 インフルエンザ 予防接種補助金



問 0～18歳の対象者分は当初いくら見込んでいたか。

答 0～12歳の対象者751名2回分と、13～18歳の対象者400名1回分。

428万円 中央公民館 石綿含有量調査等



問 調査に至った経過は。

答 築47年経過しており、昨年度の調査の結果、バルコニーと外壁等に石綿が含まれている可能性があると報告されたため。

423万円 みやぎの水田農業改革 支援事業補助金 （水田営農条件整備）



問 事業内容は。

答 法人2社に対する乗用管理機、大豆摘芯機、それぞれセットで総事業費の3分の1を補助金交付するもの。

一般議案は条例の一部改正1件、財産の無償譲渡1件、財産の取得1件、財産の無償貸付1件、諮問1件、同意14件を原案どおり可決しました。

可決

課設置条例の一部改正

新たに災害の復旧・復興と定住促進を専門に行う課として「復興定住推進課」を設置するもの。

問 どうして新しい課の設置になったのか。

答 今急がなくてはならない状況は復興事業であり、成し遂げて初めて町の存在がある。従ってこの課が絶対必要である。

問 災害に特化するのであれば災害復興課にし、きちんとそれだけをやせる課にした方が分かりやすいのでは。

答 定住促進と復興事業は表裏一体だと考えており、あえて復興定住推進課にした。

討論

反対

千葉 勇治議員

新たな設置を考えている課の仕事については、現状の内容をつかんでいるまちづくり政策課と公民連携室が一体となって、復興再生ビジョンについて推進することを望み、反対する。

可決

財産の無償譲渡

中村の旧たばこ会館の建物(株)伊達屋に無償譲渡するもの。

可決

財産の取得

小・中学校タブレット端末等720台を約3144万円で購入するもの。

同意

教育長の任命

教育長の任命につき同意を求められ、賛成多数で可決しました。



とりうみ よしひろ
鳥海 義弘氏
(大崎市)

人事案件

人権擁護委員

三田村道雄氏(中粕川)

固定資産評価審査委員会委員

伊藤 榮吉氏(不来内)
赤間 正氏(中粕川)

農業委員会委員(11名)

蜂屋 静夫氏(羽生)
石川 安彦氏(山崎)
千葉 早苗氏(味明)
相澤 浄氏(中村)
森合 芳信氏(土橋)
赤間 輝行氏(長崎)
児玉 守夫氏(石原)
高橋 賢一氏(木ノ崎)
加藤 幸子氏(上町)
佐々木 洋悦氏(吉ヶ沢)
佐藤 千加雄氏(貝柄塚)

可決

財産の無償貸付

中村にある旧たばこ会館敷地、約9222㎡と旧大郷校舎跡地一部、約537㎡を(株)伊達屋に無償貸付をするもの。

目的：宮城工場、社員駐車場として利用するため。

期間：令和2年9月30日から令和5年3月31日まで。

討論

反対

大友 三男議員

以前の説明では年間約96万円で貸付けすることだったが、昨年の台風で被災し、本町にも貢献しているのに無償貸付に変更することだが、対象の会社だけが町に貢献しているのではない。算定した金額の2分の1などにとどめるべきと考え反対する。

賛成

和賀 直義議員

今回甚大な被害を受け工場閉鎖も考えたが、従業員の雇用を最重要と考え、事業継続を選択したことである。企業誘致は種々の特典を提供することは重要だが、既に本町にきて地域経済に貢献している企業にも支援は重要と考え賛成する。

議案採決結果一覧表

分類	議案名(略称)	採決結果	吉田耕大	佐藤 牧	赤間 茂幸	大友三男	佐藤千加雄	田中みつ子	熱海文義	石川 壽和	和賀直義	高橋重信	石垣正博	千葉勇治	若生 寛	石川良彦
報告	健全化判断比率について	報告のみ														
報告	資金不足比率について	報告のみ														
諮問	人権擁護委員(三田村 道雄氏)	適任														
同意	教育委員会教育長(鳥海 義弘氏)	同意														
	固定資産評価審査委員会委員(伊藤 榮吉氏)	同意														
	固定資産評価審査委員会委員(赤間 正氏)	同意														
	農業委員会委員11名	同意														
条例改正	課設置条例の一部改正	可	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	一般会計(第4号)	64億9463万円(1億7276万円↑)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	一般会計(第5号)	64億9570万円(108万円↑)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	国民健康保険(第2号)	9億5545万円(332万円↑)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	介護保険(第1号)	10億3855万円(632万円↑)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	後期高齢者医療(第1号)	8475万円(93万円↑)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	下水道事業(第1号)	2億4019万円(1248万円↑)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	農業集落排水事業(第1号)	6026万円(303万円↑)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	戸別合併処理浄化槽(第1号)	6920万円(286万円↑)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	宅地分譲事業(第1号)	1256万円(1万円↑)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
補正予算	水道事業会計(第3号)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	①収益的支出:2億6575万円(98万円↓) ②資本的支出:1億2758万円(2327万円↑)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
財産の無償譲渡について(旧たばこ会館建物)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
財産の取得について(小・中学校タブレット等)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
財産の無償貸付について(旧たばこ会館敷地 他)	可	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
議発第1号	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書(案)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
委発第2号	議会委員会条例の一部改正について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	

(↑)は増額、(↓)は減額 可:可決 否:否決 ○:賛成 ●:反対 退:退席 欠:欠席
※可否同数でない限り、議長(石川良彦)は採決に加わらない。



あかま 赤間 茂幸 議員

安心した子育て環境支援は

住民ニーズに沿った支援をする(町長)

安心した子育て環境づくりについて

問 町内には出産を取り扱う医療機関がなく、分娩に伴う出産費用等を助成する支援制度が必要では。

答 町長 本町の産科に対する環境は悪い。支援については、妊婦検診時の費用の大半を助成し、分娩では国民健康保険の場合は「出産育児一時金」42万円を支給している。今後も妊娠初期から出産、子育て期について、住民ニーズに沿った支援を続けていきたい。

問 年々出生数が減っているが、今後の計画は。

答 町民課長 間違いなく減少をたどっている。町全体の問題として対応していく。



よしだ やすひろ 吉田 耕大 議員

コロナ禍で災害時の避難場所は

フラップ大郷21など公共施設を最優先に(町長)

感染症対策の充実を

問 新型コロナウイルス感染症の疑いの方への町独自の対応は。

答 町長 県において対応スキームが確立されているので、町独自の対応については考えていない。県保健所と協力しながら対応していく。

問 仙台の医療機関ではPCR検査ができると聞くが、その医療機関で自由に検査を受けられないのか。

答 保健福祉課長 県のほうでPCR検査ができる箇所が40カ所ときているが、場所の限定が出来ていない。

問 コロナ禍での災害時の避難場所は。

答 町長 フラップ21など、規模の大きい公共施設を優先にする。

一般質問

問 避難の周知についてどのように対応するのか。

答 町長 7月1日全戸配布した防災用の啓発チラシについて、災害時の町民の避難行動を呼び掛けている。

問 避難場所に民間の土地も協力してもらえないのか。

答 総務課長 民間施設の検討のほうも進めていきたい。

問 防災無線等も使い情報を流せないか。

答 総務課長 紙媒体、ホームページ、ライン等あらゆるチャネルを使って防災情報を呼びかけていく。

問 役場職員のフレックスタイム等の新型コロナウイルス感染症対策の考えは。

答 町長 4月中旬から5月下旬までの間、平日の職員の勤務者数を2割削減して対応した。今後も感染拡大の傾向を見据えながら、役場組織の業務継続のため予防的対策を講じていく。

問 役場庁舎に非接触型体温検査器の導入の考えは。

答 総務課長 今後導入にむけて検討していきたい。

問 第1子の出産祝い金を2万円に上げる考えは。

答 町民課長 子どもの数を増やすのが目的であればどのような施策がいいのか、ニーズに沿った形で考えていきたい。

問 妊娠前から子育て期(3歳児)にわたる切れのない支援を行うための事業を実施し、子育て世代に安心を持ってもらうことが重要だ。産後ケアの実態状況は。

答 町民課長 乳児訪問から始まり3歳児、6歳児検診等、各種検診を行っている。

問 児童手当の支給が3歳未満で一律1万5千円を、町独自で2万円に上げる考えは。

答 町長 出生率とこの問題が比例しているならば上げることは何ら構わないが、ただそれだけなのか、根本的に解決する内容にあるのか、もう少し考えたい。

県道の危険道路の対策は

問 利府松山線の中村地区と東成田地区の変則交差点での交通事故抑止力の対策を。

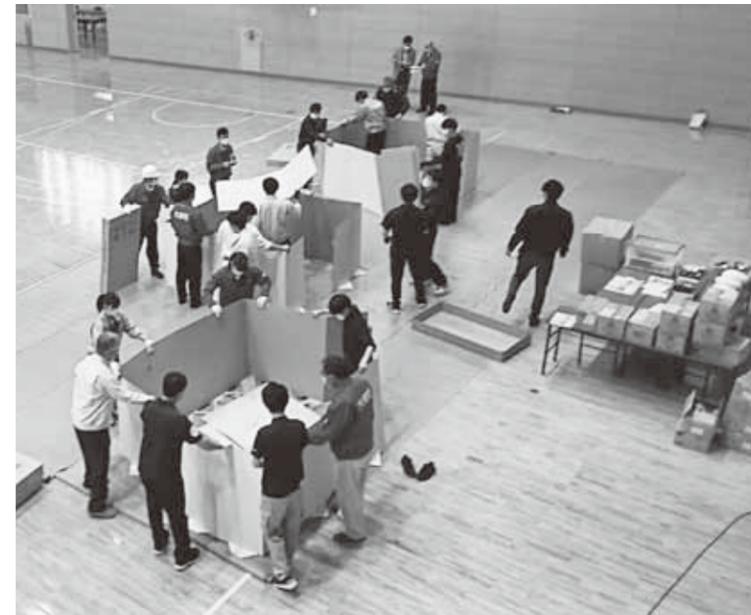
答 町長 道路管理者である宮城県や公安委員会と一緒に努めていきたい。

問 危険が多いと感じているので、公安委員会にももう少し強く要望できないのか。

答 町長 この路線を考慮する必要があるというふうには思っていますので、地元と協議を重ねていきたい。

問 町道長松沢中線の拡幅の考えは。

答 町長 この路線を考慮する必要があるというふうには思っていますので、地元と協議を重ねていきたい。



▲コロナ禍の防災訓練



▲安心できる子育て環境を

在宅介護の問題点は

問 本町でも80代の親を50代の子どもが面倒を見ている方が多くなっているのが現状である。どのように認識し対応を考えているのか。

答 町長 経済難から来る生活の困窮や当事者の社会的孤立、病气や介護といった問題によって、「親子共

倒れ」になるリスクがあり、早急に対処しなければならぬ問題だ。今後、実態調査を行いながら、当事者の問題解決に向け支援を行っていく。

問 在宅介護をしている方に対する支援もすっかりやっけてほしいと考えるが。

答 町長 要求する内容に少しでも近づけていきたい。

一般質問



議員 千葉 勇治

「復興ビジョン計画」に 大きな変更が生じるのでは

ビジョン通り100%できるとは 説明していない(特命参事)

大郷町復興 再生ビジョン

問 復興再生ビジョンに係る予算と国の補助金についての見直しは。
答 町長 予算の概算については調査中。また国の補助金についても来年度の事

古民家と周辺土地の 土地活用計画

問 古民家(旧櫻井邸)の利用計画は進んでいるのか。
答 町長 現時点で決定しているものはない。
問 「災害公営住宅」の建設計画構想に至った経過は。
答 町長 入居希望者が高齢者で、バリアフリーの必要性などを考慮し戸建ての平屋住宅を建設することにした。

空堀について

問 空堀の幅が当初の30mから15mと大幅に狭くなっているが空堀に対する町の考え方は。
答 特命参事 空堀の幅を15mと決めたものではない。どのくらい必要なのか、検証されるものと思う。全体の治水に対する安全対策の中で、総合的に判断して、空堀の規模等が決まっているものと考えている。



▲中粕川地区の堤防決壊場所の復旧状況調査

問 今後、吉田川周辺で暮らしている皆さんから空堀工事の要求があれば町は対応すると考えていいのか。
答 町長 空堀が効果を出す地域にあつては、今後の2次災害を防ぐ手段として用いることは可能と思う。



議員 和賀 直義

台風19号災害の早期復旧を！

早期完成できるよう事業を進める(町長)

問 町道及び町管理河川や農地・農業施設は完工まで2年間も必要なのか。
答 町長 災害箇所が約1800件。全ての終了期間を令和4年3月としているが、計画よりも早期に完成できるように事業を進める。

問 修復量(工事量)の多い路線は、工期設定や施工時期を柔軟にし、公共事業の閑散期の施工等、債務負担行為を活用し、2年間の工事として発注できないか。
答 町長 速やかな復興が、災害復興の基本なので、閑散期の施工や2年間での工事等は考えていない。

問 避難対策が復興ビジョンに載っているが、多言語による情報提供、ペットとの共生、有事における人員の確保の計画は。
答 町長 避難所では音声

問 古民家(旧櫻井邸)の利用計画は進んでいるのか。
答 町長 現時点で決定しているものはない。
問 「災害公営住宅」の建設計画構想に至った経過は。
答 町長 入居希望者が高齢者で、バリアフリーの必要性などを考慮し戸建ての平屋住宅を建設することにした。

翻訳機で対応、ペットとの共生や有事における人員の確保などについては、地域防災計画の中に盛り込む。

学校のICT環境 整備の進捗状況は

問 GIGAスクール構想・オンライン学習のための端末や機器の整備、ICT環境整備の進捗状況は。
答 教育長 タブレット、大型表示装置等の関連機器小・中学校の高速ネットワーク通信整備は、今年度内の整備完了を目指す。

問 不登校の児童生徒の学びを保障するため、オンライン授業を活用しては。
答 教育長 不登校児童生徒の社会的自立を視野に入れて検討していく。

問 感染予防対応や授業の遅れで、教員の負担が増大しているが。
答 教育長 各校長には先生方の心身の健康管理を、教員補助者には消毒作業等をお願いするなど、先生方が学びの保障に注力できるようにスクールサポートスタッフを業務委託し、清掃や

業として事前協議を行っていく方針である。町の財政状況から判断し、できる限り補助金の活用に取り組みていきたい。
問 国から補助対象外になると、復興ビジョンに大きな変更が生じるのではないのか。
答 特命参事 必ずしも要望に基づき作成したビジョン通り100%できますと説明はしていない。今後もどのレベルで事業費をとどめるか丁寧に説明しながら、理解を得ていきたい。

一般質問

消毒作業の負担を軽減していく。

コロナ対策で学校 手洗いの自動水栓化を

問 コロナウイルスの付着防止は手洗いが肝心、自動水栓・自動水石けん供給栓に設備改善が有効と考えるが。
答 教育長 消毒液やハンドソープの手配、正しい手洗い、小まめな手洗いを徹底している。中学校はトイレ改修事に伴い、手洗いは自動水栓となる。

問 小学校の自動水栓化を地方創生臨時交付金を申請し、改善できないか。
答 学校教育課長 3次申請がある際、検討する。



▲早期完工が求められる災害復旧工事



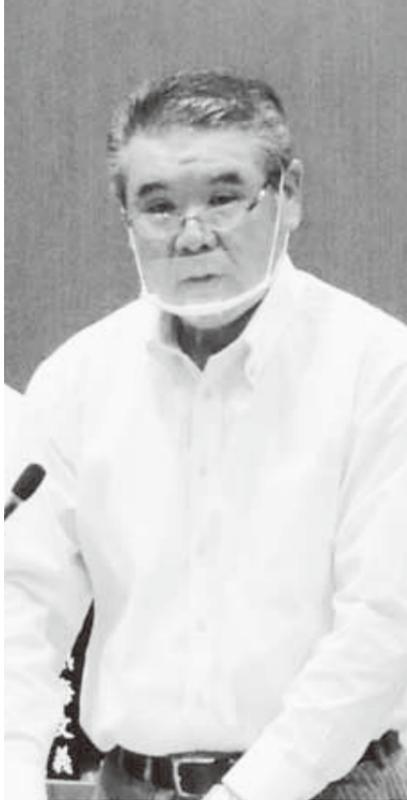
いしかわ かしず 議員
石川 壽和

災害公営住宅入居者は中粕川の方だけなのか

全員が中粕川の方である(町長)

災害公営住宅について

- 問** 7戸建設と聞いていますが、入居希望者は中粕川の方だけなのか。
- 答** 町長 全員が中粕川地区の皆さんである。
- 問** 他の地域の方の入居希望はないのか。
- 答** 特命参事 他の地区で希望される方はないとの認識である。
- 問** 入居希望者が増えた場合の対応は。
- 答** 町長 増えることは想定していない。
- 問** 災害公営住宅は一カ所にまとめなければいけないのか。
- 答** 地域整備課長 一カ所だけでなく可能である。
- 問** 町で計画している高上げ宅地への希望者はいなかったのか。



あつみ よし 議員
熱海 文義

インフルエンザ予防接種を無償に

18歳まで無償とする(町長)

ウイルス対策について

- 問** 新型コロナウイルス感染症が増加しているが、冬季にはインフルエンザが流行すると考えるが、対策はどう考えているか。
- 答** 町長 これまで高齢者等を対象として予防接種助成を行ってきた。今後も引き続き実施していく。
- 問** インフルエンザ予防接種を無償にする考えは。
- 答** 町長 一部補助する考えである。
- 問** 18歳まで無償にした場合、どのくらいかかるのか。
- 答** 保健福祉課長 概算で約900万円である。
- 問** 子どもが感染した場合学校閉鎖も考えられるのでせめて18歳まで無償にできないか。
- 答** 町長 財政的に調整する

一般質問

れば何とかなるので無償とする。

大郷町復興再生ビジョンについて

- 問** 中村原地区の買収が決まった住宅用地利用は。
- 答** 町長 住宅再建意向調査個別相談の結果、分譲用地と災害公営住宅とした。また、被災者にできるだけ納得いく内容にするため、ベストのものを提供したい。
- 問** ほかの土地利用は。
- 答** 町長 区画整理組合を組織し官と民が一緒になって開発することは有利だとされているが、今の段階では考えていない。
- 問** 町内移転した町民は元の家と今住んでいる家の二重の固定資産税を支払う事になるのでは。
- 答** 町長 県内令和2年度の固定資産税は被災判定により軽減していることから減免は考えてない。
- 問** 元の家を解体し、更地にする固定資産税が6倍になり、厳しい状況になるのでは、固定資産税を免除するか減免する考えは。

一般質問

- 答** 特命参事 概ね中村地区にという意向である。
- 問** 造成費・建設費はどれくらいを見込んでいるのか。
- 答** 町長 概算の建設費が造成費1400㎡で5424万円である。
- 問** 国・県などからの補助金はどれくらいを見込んでいるのか。
- 答** 町長 補助率は国の理解があり、本来2分の1だが今回3分の2まで引き上げていただき、残りは起債対象である。
- 問** 家賃はどのくらいか。
- 答** 地域整備課長 収入にもよるが、2万円から3万円ほどを予定している。
- 問** 田布施と東沢住宅から高崎団地へ移った方は優遇があったが、そのような考えはないのか。
- 答** 地域整備課長 減免措置については、建設までにまだ時間があるので今後検討していく。

答 町長 解体予定の住宅は減失扱いにしており、宅地も特例を適用して課税しているため、固定資産税が6倍になることはない。



▲無償インフルエンザ予防接種で元気に日常生活を



▲災害公営住宅のイメージ

コロナウイルス禍の中の子どもたちの様子について

- 問** 子どもたちの様子は。
- 答** 教育長 小・中学校ともに2学期がスタートし、猛暑の中、元気に学校生活を始めている。
- 問** エアコンの効いた快適な環境の下で学習に取り組んでおり、大きく生活のリズムや心身の健康を損うような児童生徒はいないとのことである。
- 問** 今後の行事予定を伺う。
- 答** 教育長 若干の時期の修正や内容の変更はあるが、ほとんどの行事は実施する予定である。
- 問** 修学旅行はどのようなのか。
- 答** 教育長 小学校は1泊2日で会津方面に、中学校が2泊3日で那須と日光方面である。
- 問** 中学3年生の受験への影響は。
- 答** 教育長 県高校教育課より文書で通知があり、社会・数学・理科の3教科は出題範囲から一部除外する内容が明示されたので、子どもたちの負担軽減につながると思う。
- 問** 先生方の負担増についての考えを伺う。
- 答** 教育長 9月からスクールサポーターを配置し、負担を軽減していく。

第5回 臨時会

8月13日 (木)

中学校トイレ洋式化に6798万円で契約締結

第5回臨時会において、中学校トイレ・役場庁舎空調機改修工事の2件について審議し、原案どおり可決しました。

議案名	工事名	業者名	金額	工期	備考
議案第49号	中学校トイレ改修工事	株式会社加納工業所 (仙台市)	6798万円	令和3年3月26日	洋式便器26台 小便器16台 洗面器13台
議案第50号	役場庁舎空調機改修工事	弘栄設備工業株式会社仙台支店 (仙台市)	4378万円	令和2年1月29日	空調機41台

5割増商品券発行事業に3030万円

新型コロナウイルス対策支援金の補正予算が提案され、可決しました。

事業名	内容	補正予算額
子育て世帯臨時特別交付金	児童1人当たり1万円の子育て世帯臨時特別給付金	950万円
事業継続支援交付金	売上げが前年比20%から50%減少した中小企業者などへ10万円の事業継続支援交付金	1700万円
商品券発行事業補助金	5割増商品券発行事業	2960万円
水道事業会計	水道料金3カ月減税	2651万円



一般会計補正予算
問 子育て世帯臨時特別給付金は町単独事業なのか。
答 国の子育て世帯臨時給付金の上乗せ給付金である。
問 児童1人1万円は何か。
答 令和2年3月31日までに産まれた児童と3月まで中学生だった現在の高校生1年生を含めて、約950名の予定。

議案採決結果一覧表

分類	議案名 (略称)	採決結果	吉田耕大	佐藤 牧	赤間 茂幸	大友 三男	佐藤千加雄	田中みつ子	熱海文義	石川 壽和	和賀直義	高橋 重信	石垣 正博	千葉 勇治	若生 寛	石川 良彦
議案第49号	工事請負契約の締結について (中学校トイレ洋式化)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第50号	工事請負契約の締結について (役場空調機改修)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
補正予算	一般会計 (第3号) 63億2187万円 (1億256万円↑)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	水道事業会計 (第2号) 収益的支出: 2億6392万円 (2651万円↑)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

(↑)は増額、(↓)は減額 可:可決 否:否決 ○:賛成 ●:反対 退:退席 欠:欠席
 ※可否同数でない限り、議長(石川良彦)は採決に加わらない。

意見書

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書

【要旨】
 新型コロナウイルス感染症の拡大は、地方税・地方交付税等の一般財源の激減が避けがたくなっており、地方自治体は喫緊の財政需要への対応や長期化する感染症対策にも迫られ、今後の財政はかつてない厳しい状況になると思われる。

国に意見書を提出しました

左記事項の実現を強く要望する。

- 1、安定的な財政運営に必要な地方税、地方交付税等の一般財源総額を確保・充実すること。
- 2、地方交付税については、本来の機能が適切に発揮できるよう総額を確保すること。
- 3、令和2年度の税収が大幅に減少することが予想されるので万全の減収補填措置を講じること。
- 4、固定資産税は、極めて重要な基幹税である。制度の根幹を揺るがす見直しは断じて行わないこと。

議会の主な動き (7/1~9/30)

月 日	用 務	月 日	用 務
7/2	広報広聴常任委員会	8/20	議員全員協議会・議会運営委員会
7/3	教育民生常任委員会	8/27	議会運営委員会
7/9	総務産業常任委員会		黒川地域行政事務組合議会定例会[大和町]
7/15	広報広聴常任委員会	9/3~18	第3回定例会
7/22	後期高齢者医療広域連合議会全員協議会[仙台市]	9/3	広報広聴常任委員会
	仙台北部道路建設促進期成同盟会総会[富谷市]		議員全員協議会
7/28	宮城黒川地方町村議会議長会定例会議[仙台市]		議会運営委員会
7/30	黒川地域行政事務組合議会運営委員会[大和町]	9/8	第6回議会改革調査特別委員会
7/31	吉田川流域溜池大和町外3市3ヶ町村組合議会定例会[大和町]	9/15	第18回災害対策調査特別委員会
8/5	宮城県町村議会議長会議員研修会[加美町]	9/16	議員全員協議会・議会運営委員会
	後期高齢者医療広域連合議会定例会[仙台市]	9/18	秋の交通安全運動開始式
8/7	第17回災害対策調査特別委員会	9/26	東北方面隊60周年記念事業[仙台市]
8/11	広報広聴常任委員会・議員全員協議会	9/28	議会改革調査特別委員会視察[大衡村・色麻町]
8/13	第5回臨時会	9/29	広報広聴常任委員会
	第5回議会改革調査特別委員会	9/30	議員全員協議会・第7回議会改革調査特別委員会
8/19	宮城県黒川地方町村議会議長会正副議長・事務局長合同研修会[仙台市]		七ヶ浜町議会運営委員会来町

議会改革調査特別委員会

- 8月13日 第5回
 - ・議会改革について
- 9月8日 第6回
 - ・小委員会で作られた意見のまとめ
- 9月28日 大衡村・色麻町を視察
 - ・議員定数削減について
 - ・議会改革の取り組みについて
- 9月30日 第7回
 - ・視察研修のまとめ



▲大衡村を視察



▲色麻町を視察

第76回 追跡レポート

ごみの不法投棄対策を

ごみの不法投棄防止策として、新聞配達員や郵便局員等に監視通報協力をお願いしてはどうか。

(平成22年予算審査特別委員会)

町民課長

日本郵便株式会社に協力いただく内容の協定を年度内締結に向けて、現在協議を行っている。

その後の対応と今後の計画

平成29年11月に大郷町内郵便局、仙台東郵便局及び町との間で「災害発生時の対応と平常時における高齢者等見守り活動の相互協力及び道路損傷等発見時の対応に関する協定」を締結。今年9月30日には、「町と日本郵便(株)との包括的連携に関する協定」を締結し、不法投棄と思われる廃棄物等の情報提供に関することがもり込まれており、住民の快適で安心な生活環境及び自然環境の保全を図っています。

町民課長



▲ダメ！不法投棄！

健康寿命の延伸を

保健福祉課長

特定健診によるメタボリックシンドロームの該当率は、平成20年度に県内ワースト1位でしたが、その後の生活習慣病予防を重点とした受診率向上と特定保健指導に努め、平成27年度は県内ワースト10位となりました。また、国民健康保険データ分析により明らかになった健康課題への対策について、今年度からPDCAサイクルに沿って保健事業を実施してまいります。

(議会広報187号 追跡レポート)

その後の対応と今後の計画

当町の健康課題は、生活習慣病の慢性化・重症化であり、運動と食事(栄養)に重点を置き、生活習慣の改善を図る健康教育・保健指導を行っております。平成29年度からはウォーキングデイや、カラダづくり教室を開催するなど運動習慣の定着のための取り組みを行っております。

また、食育事業や子育て世代対象の料理教室、高血圧予防のための減塩の取り組みを実施し、幅広い年代への栄養に関する普及啓発に力を入れております。今後は、健診や受療状況等の各種データを分析し、より効果的な健康づくりを推進してまいります。

保健福祉課長



▲楽しく健康づくり

住民に寄り添った復旧・復興を 災害対策調査特別委員会

8月7日 第17回

- ・吉田川堤防改修進捗状況(現地調査)
- ・中粕川地区復興再生計画(現地調査)
- ・復興再生ビジョンについて

9月15日 第18回

- ・復興再生ビジョンの進捗状況

10月14日 第19回

- ・復興再生ビジョンの進捗状況
- ・懇談会の開催について



▲仮設堤防の現状視察

教育民生 常任委員会

7/3



▲小学校長より説明を受ける

【調査の概要】

子どもの心のケアハウス施設長より開設状況、各校長より学校教育全般について説明を受け、再開した学校現場の実態と対策について調査した。

【意見】

子どもの心のケアハウス

- 3名の女性スタッフで運営されていたが、男性職員の配置や家庭訪問時の公用車の配備が必要と考える。
 - 小・中学校や教育委員会と横のつながりをより深めながら、学ぶ環境整備に尽力されたい。
- 小・中学校
- 新型コロナウイルス感染症対策での先生方の負担が大きすぎるように感じた。人的支援を含めた対策を図られたい。

総務産業 常任委員会

7/9



▲農業災害の現状調査

【調査の概要】

令和元年東日本台風により、被災にあった農地及び農業用施設の視察・調査をした。

土橋地区の復旧した用水路、町道が崩落し土砂が流出した田畑。中粕川の復旧した用排水路の3カ所である。

現地調査後、役場内で復旧の現状について説明を受け調査した。

【意見】

- 防災・減災の取り組みを図られたい。また、町単独事業の追加で強靱な復旧・復興を考慮すべきである。
- 沢田などの小さい水田も来年の作付けに間に合うように早急に復旧をすべきである。
- 町単独災害の未申請箇所についても対応をするように要望する。

防災・減災の取り組みを

委員会

住民の 声



くまがい なおみ
熊谷奈保美さん
(羽生)

四季折々の情趣や
産物を楽しんでいます

結婚を機に大郷町に越してきて12年が経ちました。現在は3人の子どもに恵まれ、子育てや日々の生活に奮闘しています。

大郷町は都市近郊に位置しながらも、豊かな自然と共生して四季折々の情趣や産物を楽しむことができ、とても住みやすい町だと感じています。

また子育て支援においては、経済的負担の軽減だけでなく、安心して子育てができるよう指導員の配置や集いの場の提供は、とてもありがたかったです。

最近では、SNSアプリを活用した町からの情報配信サービスにより、効率的に情報を確認することができるようになり、とても便利になりました。

今後、住民の声を大切に、町と議会が一丸となってよりよい町をつくっていただくことを願っています。

視察を受けいれました

9/30

七ヶ浜町議会 運営委員会

視察
内容

町に対する意見書提出について



次回定例会

予定

12月1日(火)から
午前10時～
12月4日(金)まで

令和2年3月定例会より、ライブ中継と録画を動画サイト「YouTube (YouTube)」にて、配信しています。右記のQRコードよりご覧になれます。



編集後記

新型コロナウイルス感染症がまだまだに蔓延し、収束の気配が見えない中、経済活動に大きな影響を与えています。一刻も早く収束することを願っています。新しい生活様式の中で感染しないよう注意しましょう。

制作にあたっては、皆様の身近に感じていただける紙面づくりに心がけ、親しまれるよう努めてまいります。

赤間 茂幸

広報広聴常任委員会

編集委員

- | | | | | | |
|---------|---------|----------|----------|----------|----------|
| 委員 若生 寛 | 委員 佐藤 牧 | 委員 吉田 耕大 | 委員 赤間 茂幸 | 委員 熱海 文義 | 委員 石川 壽和 |
|---------|---------|----------|----------|----------|----------|